

The Record 2022

9・10 September / October

vol. 74

日本全国音楽のまち～東京・渋谷編～

「令和4年度 一般社団法人日本レコード協会寄附講座」明治大学・電気通信大学で開講



2022

9・10

September / October

CONTENTS

1 Monthly News Digest

3 特集

日本全国音楽のまち～東京・渋谷編～

8 特報

「令和4年度 一般社団法人日本レコード協会寄附講座」
明治大学・電気通信大学で開講

9 Data File

11 Monthly Production Report

13 Certification



このエルマークは、レコード会社・映像製作会社が提供するコンテンツを示す一般社団法人 日本レコード協会の登録商標です

Monthly News Digest

7/12 Tuesday

第103回RIAJセミナー開催

7月12日、第103回RIAJセミナーがオンラインにて開催された。

今回のセミナーは、ひかり協同法律事務所の三上安雄弁護士を講師に招き、「最近の労務問題」をテーマに実施。当日は、会員社のHRM部門、法務部門などを中心に34名が聴講した。

講義では、最近の労務問題として「定年後再雇用契約時の注意点」「高齢者雇用安定法の改正～70歳までの就業機会確保(努力義務)～の注意点」「昨今のメンタルヘルスに関する注意事項」の3つのテーマについて、具体的な事例に基づき、民法や労働基準法に照らした解説が行われた。

参加者からは、「特に理解を深めたいテーマであったためとても参考になった。」「具体的な事例を含めての講義だったのでイメージしやすく分かりやすかった。」といった意見が多数寄せられた。

7/26 Tuesday

第104回RIAJセミナー開催

7月26日、第104回RIAJセミナーがオンラインにて開催された。

今回は、財務省主税局税制第二課税制専門官 村田淳浩氏を講師に招き、令和5年10月1日から導入される「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」に関する説明会を実施。当日は、会員社の管理部門、法務部門を中心に46名が聴講した。

説明会では、「消費税の税額計算と仕入税額控除」「インボイス制度の概要及び経過措置」に加え、「制度導入後の免税事業者との取引に係る下請法・独占禁止法の考え方」「制度開始に向けた準備・対応のポイント」について、売り手側と買い手側双方の事例を踏まえた説明が行われた。

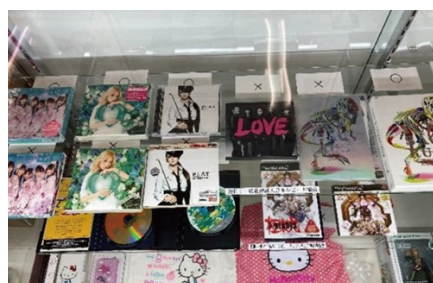
参加者からは、「今後の検討事項がはっきりと見えた」「仕入先免税事業者への今後の働きかけについて、課題を再認識できた」「インボイス制度だけでなく、独占禁止法、電子帳簿保存法など

関連法案についても理解が深まった」といった意見が寄せられた。

8/6-7 Saturday - Sunday

『第80回全日本学生児童発明くふう展』にて真正品、模倣品・海賊版を展示

8月6日・7日、東京都の科学技術館1階「展示・イベントホール」にて『第80回全日本学生児童発明くふう展』が開催され、同イベント内にて、当協会もサンプルを提供した真正品、模倣品・海賊版などに関する展示が行われた。



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期を短縮し、マスク着用、手指消毒徹底の上で展示会を開催した。家族連れなど熱心にサンプルを見る様子も伺え、期間中は約700名が来場し、盛況のうちに終了した。

当協会役員人事

■新任(8月15日付)

[理事]

たお 埜 義孝

株式会社バンダイナムコミュージックライブ
代表取締役社長

■退任(7月31日付)

[理事]

鈴木 孝明

株式会社バンダイナムコミュージックライブ
代表取締役社長

TIMMスピノフイベント「TIMMビジネスセミナー in サマーソニック2022」開催

8月20・21日(土・日)に開催された国内最大級の音楽フェス「サマーソニック2022」の幕張メッセ会場内およびオンライン上において、東京国際ミュージック・マーケット(TIMM)による音楽とアートをテーマとしたビジネスセミナー「TIMMビジネスセミナー in サマーソニック2022」が開催された。本セミナーは文化庁とTIMM事務局主催のもと、サマーソニックと同フェス東京会場で展開された「Music Loves Art in Summer Sonic 2022」と連携して開催され、これまでのTIMMのビジネスセミナーとは視点を変え、アートに関するテーマも充実させて実施された。2日間で開催されたセミナーの詳細は以下の通りである。

セミナーテーマ一覧

【テーマ①】 「Making of 'Music Loves Art in Summer Sonic 2022」	<スピーカー> 小林健太・細倉真弓・金氏徹平[Music Loves Art in Summer Sonic 2022アーティスト] <モデレーター> 山崎潤也[Music Loves Art in Summer Sonic 2022 キュレーター]
【テーマ②】 「インディペンデントレーベル事業者の国際団体WINの会員としてグローバル展開の支援をするIMCJの役割と今後の展望」	<スピーカー> 山下雄史・大石征裕[(一社)Independent Music Coalition Japan代表理事]・山口泉[(一社)Independent Music Coalition Japan渉外担当理事] <モデレーター> 熊部太郎[(一社)Independent Music Coalition Japan理事]
【テーマ③】 「The future story of AREA DIP 2022 in MIDNIGHT SONIC」	<スピーカー> JQ[ミュージシャン、Nulbarich]・栗本斉[音楽ライター]・鈴木貴歩[ParadeAll(株) 代表取締役] <モデレーター> ノイハウス萌葉[J-WAVEナビゲーター]
【テーマ④】 「ミュージックジャケット&アートワークの未来を考える」	<スピーカー> 吉田航[ソニー・ミュージックソリューションズ クリエイティブプロデュース本部]・赤津直美[DRC(同) Universal Music Group FOR BRANDS 企画マーケティング部次長]・小南勇介[楽レコチョコ 次世代ビジネス推進部 リーダー] <モデレーター> 中村博久[楽4TR 代表]
【テーマ⑤】 「Web3/NFT/メタバースから発信するアート、エンタテインメントのグローバル展開と未来」	<スピーカー> 江戸レナ[メタバース・アーティスト]・MISOSHITA[メタバース建築家]・武田信幸[LITE/Fake Creators]・mekezzo[BeyondConcept,Inc CEO] <モデレーター> 鈴木貴歩[ParadeAll(株) 代表取締役 Meta Tokyo(株) CEO]

▶TIMMサイト <https://www.timmjp.com> (19thTIMMの情報を随時更新予定!)

「第28回日本プロ音楽録音賞」開催決定

「第28回日本プロ音楽録音賞」の開催が決定した。

同賞は、録音エンジニアの感性と技術力を評価し各賞を顕彰することで、エンジニアの技術力向上に加え次世代エンジニアの発掘を図ることを目的に1994年に開始したものである。

「第28回日本プロ音楽録音賞」募集概要

〈応募作品授賞区分〉

Best Sound部門 Super Master Sound部門 Immersive部門 アナログディスク部門 放送部門 ベストパフォーマー賞

〈応募受付期間〉2022年9月1日～9月30日

日本音楽スタジオ協会(JAPRS)ホームページ(www.japrs.or.jp/pro_rec)「日本プロ音楽録音賞」の応募要項をご確認の上、ご応募ください。

※新型コロナウイルス感染症の状況によっては運営内容が変更となる場合もございます。



主催	一般社団法人 日本オーディオ協会、一般社団法人 日本音楽スタジオ協会、特定非営利活動法人 日本レコーディングエンジニア協会、一般社団法人 演奏家権利処理合同機構MPN、一般社団法人 日本レコード協会
後援	経済産業省
協賛	日本放送協会、一般社団法人 日本民間放送連盟、株式会社ステレオサウンド (以上順不同、申請中を含む)
お問合せ	第28回日本プロ音楽録音賞運営委員会(一般社団法人 日本音楽スタジオ協会内) TEL: 03-3200-3650 URL: https://www.japrs.or.jp/pro_rec MAIL: japrs@japrs.or.jp



日本全国音楽のまち～東京・渋谷編～

まちづくりに「音楽」の要素を取り入れた地域にスポットを当てながら、地域と音楽を愛する人々、ユニークな施設や事例を紹介するシリーズ第6回。今回は、1982年10月1日のCD発売から40年の節目であり、2020年から続くコロナ禍以降で初の本特集となることから、日本の音楽だけでなくあらゆるカルチャーの発信地である「渋谷」にフォーカスする。渋谷と音楽との過去・現在・未来をテーマに、1980年代からの40年を中心に渋谷音楽マップや渋谷カルチャー年表で振り返るほか、複数のトピックごとに渋谷と音楽の歴史と未来を紹介する。

レコード、CDショップ、楽器店

- ① イケシブ イケベ楽器
- ② イケベ楽器
- ③ イシバシ楽器 渋谷店
- ④ HMV & BOOKS SHIBUYA
- ⑤ HMV record shop 渋谷
- ⑥ エル・スール・レコース
- ⑦ GLOCAL RECORDS
- ⑧ 黒澤楽器店 G-CLUB Shibuya
- ⑨ 黒澤楽器店 クロサワバイオリン渋谷本店
- ⑩ SHIBUYA TSUTAYA
- ⑪ タワーレコード渋谷店
- ⑫ ディスクユニオン
渋谷クラブミュージックショップ・
渋谷ジャズ/レアグルーヴ館
- ⑬ diskunion ROCK in TOKYO
- ⑭ discland JARO
- ⑮ NERDS RECORD STORE
- ⑯ next records
- ⑰ ノナカ・ミュージックハウス
- ⑱ ハイファイ・レコード・ストア
- ⑲ フェイスレコード
- ⑳ Face Records MIYASHITA PARK
- ㉑ Manhattan Records
- ㉒ ミュージックランドKEY渋谷店
- ㉓ ユニオンレコード渋谷
- ㉔ Lighthouse Records

音楽ホール、ライブハウス、クラブ、配信スタジオ

- ① ATOM TOKYO
- ② Amazon Music Studio Tokyo
- ③ WOMB
- ④ NHKホール
- ⑤ オーチャードホール
- ⑥ オープ 渋谷/shibuya THE GAME/
Shibuya Milkyway LIVE&BAR/
渋谷スターラウンジ/CHELSEA HOTEL
- ⑦ clubasia
- ⑧ Club Malcolm
- ⑨ Sound Museum Vision Tokyo
- ⑩ JZ Brat SOUND OF TOKYO
- ⑪ Shibuya eggman
- ⑫ SHIBUYA CLUB QUATTRO
- ⑬ SHIBUYA CYCLONE/
GARRET Udagawa

- ⑭ 渋谷近未来会館
- ⑮ 渋谷ストリーム ホール
- ⑯ SHIBUYA DESEO
- ⑰ SHIBUYA PLEASURE PLEASURE
- ⑱ Spotify O-EAST/Spotify O-Crest/
duo MUSIC EXCHANGE
- ⑲ Spotify O-WEST
- ㉑ 東京カルチャーカルチャー
- ㉒ HARLEM
- ㉓ Veats SHIBUYA
- ㉔ ライフハウス SHIBUYA TAKE OFF 7
- ㉕ LINE CUBE SHIBUYA (渋谷公会堂)
- ㉖ La.mama
- ㉗ ロフトヘヴン
- ㉘ WWW/WWWX

レコード会社、音楽系企業、放送局

- ① ㈱Abema TV
- ② ㈱エル・ディー・アンド・ケイ
- ③ グーグル (同)
- ④ ㈱JVCケンウッド・ビクター
エンタテインメント/
㈱フライングドッグ
- ⑤ Shibuya Cross-FM
- ⑥ 渋谷のラジオ FM87.6MHz
- ⑦ SUPER DOMMUNE
- ⑧ Spotify Japan K.K.
- ⑨ ㈱トイズファクトリー
- ⑩ ナクソス・ジャパン(株)
- ⑪ 日本放送協会
- ⑫ (有)ヴァレージアゲインアソシエーション
- ⑬ ㈱レコチョク

音楽喫茶、音楽バー

- ① eplus LIVING ROOM CAFE&DINING
- ② Jazz Bar 琥珀
- ③ 名曲喫茶ライオン
- ④ record bar 33 1/3rpm
- ⑤ バー・ミュージック
- ⑥ B.Y.G
- ⑦ MUSIC BAR BOUNCE
- ⑧ RECORD BAR analog

(いずれもアイウエオ順)



渋谷ひとやすみ

Take a break
1

冒頭で今年がCD40年であることをご紹介した。2022年は渋谷区制施行から90周年、渋谷駅周辺の再開発でも注目される東急グループは100周年と節目が重なっている。

渋谷駅周辺 音楽マップ

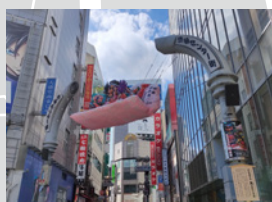
渋谷区には原宿、恵比寿、代官山など多数のカルチャー発信地が存在するが、今回は渋谷駅周辺にフォーカスしてご紹介する。

東京都渋谷区 面積：15.11km² 人口：229,576人（2022年7月1日現在）

渋谷区は、東京都の区部南西部に位置する。居住者は23区の中でも18位と決して多くはないが、渋谷駅はJR東日本の乗車人員ランキングで第5位であり、JRだけの1日平均で人口以上の約24万人が利用する一大ターミナルである。渋谷駅周辺にはSHIBUYA109や渋谷PARCO、西武渋谷店など1980年代以前から存在する商業施設だけでなく、新たに渋谷ストリームやMIYASHITA PARKなど、大掛かりな駅前再開発が行われており、進化を繰り返す街が多くの若者を魅了し続けている。そのため、音楽系のショップやライブハウス、音楽系企業などの集積地でもある。



タワーレコード渋谷店



渋谷センター街

Take a break
2



渋谷にはスタートアップ企業やIT企業が多く集まり、「ビットバレー（シリコンバレーになぞらえ、渋い（Bitter）谷（Valley）をかけた造語）」と呼ばれることもある。渋谷駅周辺には「TSUTAYA BOOKSTORE」「SHIBUYA QWS」などに眺望の良いシェアラウンジが開設され、カジュアルな雰囲気の中、若手起業家やノマドワーカーたちが仕事をしている。

Take a break
3



地図に掲載できなかった、既に閉店した渋谷の音楽ショップに渋谷道玄坂で40年以上、渋谷住民からも親しまれた楽器店「ヤマハミュージック東京渋谷店」（1966～2010）、80年代・90年代に感度の高い音楽を発信した「WAVE」（1988～1997）、海外観光客からも人気のあった「レコファン」（1983～2020）、シスコ坂として地名に残り周辺には現在もアナログショップの多い「CISCO RECORDS」（1972～2007）やDJ向けレコードショップ「DMR渋谷」（1991～2014）などがある。読者の皆さんも思い出があるお店があるのではないだろうか？

渋谷 音楽&カルチャー年表

ここでは渋谷の過去から現在までの系譜を年表形式でご紹介する。
年表では1960年代以前から現在まで年代を広げ、「百貨店・商業施設」「音楽ショップ」「コンサートホール・ライブハウス」「クラブ」「喫茶店・カフェ・バー」「その他」に分け、主だったものに関して記載した。

	百貨店 / 商業施設	音楽ショップ	コンサートホール ライブハウス	クラブ	喫茶店 カフェ / バー	その他
～ 1960年代	・東急百貨店 渋谷駅・東横店 (34-20) ・東急会館 (54-20) 【後の東急百貨店東横店西館】 ・東急文化会館 (56-03) 【現：ヒカリエ】 ・丸井渋谷店 (58) 【現：マルイシティ渋谷】	～1950年代 戦前から東急が商業地としての渋谷を開発。1950年代には、当時のエンタメ界の花形であったオオバコの映画館も軒並みオープンした。また東急文化会館に設けられたプラネタリウムには、多くの子どもたちが集う渋谷の名所となった。なお、今も続く名曲喫茶ライオンが生まれたのは1926年だ。	1960年代 西武グループが渋谷に進出。東急とともにマスの消費文化をリード。また、現在の代々木公園には当時、米軍宿舎のワシントンハイツがあり、その周辺にはアメリカ文化が漂う風景が見られた。「政治の季節」の残り香があった1960年代末にはB.Y.G.、天井桟敷、ジャン・ジャンなどでカウンターカルチャーが芽吹いた。			・東横映画劇場 (36) 【後に渋谷東宝映画劇場 (44)、渋谷東宝会館 (61-89)に改称】 ・渋谷東映劇場 (53-90) ・渋谷パシオン (56-03) ・渋谷東急 1・2・3 (56-03) ・天文博物館五島プラネタリウム (58)
1960年代	・渋谷東急ビル (65) 【現：東急プラザ渋谷】 ・東急百貨店 (67) ・西武渋谷店 (68)	・ヤマハミュージック 東京渋谷店 (66-10)	・渋谷公会堂 (64) ・渋谷ジャン・ジャン (69-00) ・天井桟敷 (69-76) ※移転	1970年代 公園通りに誕生したバルコが渋谷文化を一変させた。ファッションとアート、先端の広告文化を軸としたバルコには多彩なクリエイターが集い、「見る」「見られる」をキーワードに公園通りを劇場化。通りは最新のファッションに見え包んだ若者の自己表現の場となった。またこの頃からレコードショップ、ライブハウス、セレクトショップが散見し始めた。	・ブラックホーク (67-83) ・B.Y.G (69)	・ワシントンハイツ、日本に返還 (63) ・ワシントンハイツ跡地が東京オリンピックの選手村に (64) ・渋谷センター商店街 振興組合結成 (67) ・東京オリンピック選手村跡地が代々木公園に (67)
1970年代	・丸井ファッション館 (71-16) ・渋谷PARCO Part 1 (73) Part2 (75) Part3 (81-16) ※Part1,2は2019年にリニューアルオープン ・文化屋雑貨店 (74-15) ・BEAMS (76) ・東急ハンズ (78) ・ファッションコミュニティ109 (79) 【現：SHIBUYA109】	・CISCO RECORDS (72-07) ・すみや (77-08) ・HUNTER (??-??) ・ディスクユニオン (??)	・NHKホール (73) ・西武劇場 (73) 【現：PARCO劇場】 ・渋谷屋根裏 (75-13) ・クロコダイル (76) ・ヤマハビジュアルホール (75-95)	・ナイロン100% (78-86) ・スター・ウッズ (77-??)	・Grandfather's (71)	・公園通り命名 (72) ・スペイン坂命名 (75)
1980年代	・109-2 (84) 【現：マグネットby SHIBUYA109】 ・THE PRIME (85) ・丸井ヤング館 (85) 【現：渋谷マルイ】 ・西武SEED館 (86) 【現：モヴィータ館】 ・ロフト館 (87) 【現：渋谷ロフト】 ・Bunkamura (89)	・Manhattan Records (80) ・タワーレコード渋谷店 (81) ・ハイファイ・レコード・ストア (82) ・レコファン (83-20) ・CSV渋谷 (85-88) ・ZEST (86-05) ・WAVE (88-97) ※2019年、渋谷PARCO内に再オープン	・SHIBUYA TAKE OFF 7 (80) ・Shibuya eggman (81) ・La.mama (82) ・SHIBUYA CLUB QUATTRO (88) 1990年代 メガストアとして登場したHMVとタワーレコードが大人気に。レコードショップのメガストア化の先鞭をつけた。また、レコードショップの「提案型」の棚作りが感度の高い若者を惹きつけ、その流れから「渋谷系」と呼ばれる音楽ムーブメントが生まれた。一方でディスコ文化を継いだクラブカルチャーも勃興。1990年代中頃からは、センター街と109を基点にギャル文化が一世代を風靡した。	・ラ・スカール (87-?) ・キャンディキャンディ (81-?) ・BIG APPLE (87-?) ・LAYLA (87-?) ・HIP HOP (86-?) ・MAHARAJA JUNIOR (87-?) ・J TRIP BAR DANCE HALL (87-91) ・S.I. Joe (87-?) ・CAVE (89-00)	1980年代 後のバブルカルチャーにつながる「ネアカな消費文化」が1980年代に百花繚乱の様相を見せる。陽気なムードに乗ってD.Cブランド～渋谷が大ブームとなった。ディスコが大流行したのもこの時期。一方で目利き自慢のレコード店やミニシアター、カフェ・バーなども流行り、渋谷は流行の発信源となる。この時期「若者の街」は新宿から渋谷へと移った。	・ユーロスペース (82) ・シネセゾン渋谷 (85-11) ・渋谷ピカデリー (85-09) ・シネマライズ (86-16)
1990年代	・渋谷BEAM (92) ・渋谷インフォスター (98) ・ブックファースト渋谷店 (98-07) ・渋谷クロスタワー (99) ・Q-FRONT (99)	・HMV渋谷 (90-10) ・DMR 渋谷 (91-14) ・タワーレコード渋谷店 現在の神南へ移転 (95) ・Face Records (96) ・マキシマムジョイ (97-04) ・SHIBUYA TSUTAYA (99)	・ON AIR (91) 【現：Shibuya O-EAST】 ・ON AIR WEST (93) ・O-nest (96)	・DJ BAR INKSTICK (90-95) ・The ROOM (92) ・Organ Bar (95) ・clubasia (96) ・HARLEM (97) ・VUENOS TOKYO (98-20)	・アフタヌーンティー (81-??) ・チャールストン・カフェ (81-?) ・ドゥマゴパリ (89)	・カタクリヨ (91-05) ※TOKYO FM初のサテライトスタジオ ・洗東シネタワー (91) ※11年よりTOHOシネマズ渋谷に改称 ・渋谷スペイン坂スタジオ (93-16) ・渋谷東映/渋谷エルミタージュ (93) ※04年に渋谷TOEI・2に改称 ・まんだらけ (94) ・SHIBUYA-FM (96-13) ・シブヤテレビジョン (98) ・UPLINK FACTORY (99-21)
2000年代	・渋谷マークシティ (00) ・セリアアンタワー東急ホテル (01)		・SHIBUYA-AX (00-14) ・JZ Brat SOUND OF TOKYO (01) ・SHIBUYA-BOX (02-12) ・渋谷チェルシーホテル (03) ・duo MUSIC EXCHANGE (04) ・ヨシモト∞ホール (06)	・WOMB (00) ・ATOM TOKYO (00) ・Shibuya NUTS (02-19) ・Club Camelot Court (05) ・club axxcis (08-14)	・宇田川カフェ (01) ・J-POP CAFE SHIBUYA (01-18)	・シアター・イメージフォーラム (00) ・シアターN (05-12) ・東京ガールズコレクション (05)
2010年代～	・丸善&ジュンク堂 (10) ・渋谷ヒカリエ (12) ・PARCO 2.5D (12) ・渋谷キャスト (17) ・渋谷ストリーム (18) ・渋谷PARCO リニューアルオープン (19) ・渋谷スクランブルスクエア (19) ・渋谷フクラス (19)	・HMV record shop 渋谷 (14) ・HMV & BOOKS SHIBUYA (15) ・diskunion ROCK in TOKYO (21) ・イケシブイケベ楽器 (21) ・Face Records MIYASHITA PARK (22)	・WWW (10) ・SHIBUYA PLEASURE PLEASURE (10) ・渋谷スターラウンジ (10) ・CBGK シブゲキ!! (11) ・WWWX (16) ・渋谷ストリーム ホール (18) ・ロフトヘヴン (18) ・Veats Shibuya (19) ・渋谷近未来会館 (21)	2000年代 DJカルチャー、クラブカルチャーと連動しながら、宇田川町界隈のセレクトレコードショップが隆盛。世界から「レコードの街」として注目されるようになる。また、円山町界隈ではオオバコのクラブが軒並みオープン。トランス、ハウスなどのダンスミュージックを好む若者が集い、音楽シーンにおける「新しい夜の顔」を見た。	2010年代～ 渋谷駅周辺の再開発で街の顔が様変わり。東急文化会館がヒカリエとして生まれ変わり、東横線のホームは地上から姿を消し、渋谷ストリームが登場。商業施設の大規模化が新時代の到来を告げるが、その傍らでは渋谷カルチャーの特徴である「路地裏文化」はまだ健在。新しく誕生した個性的なライブハウス、セレクトショップ、カフェなどが存在感を放っている。	・Only Free Paper (10-13) ※移転 ・Shibuya Cross-FM (15) ・渋谷のラジオ FM87.6MHz (16) ・東京カルチャーカルチャー (16) ・SUPER DOMMUNE (19) ・MIYASHITA PARK (20) ・Spotify Studios Tokyo (21) ・Amazon Music Studio Tokyo (22) ・道玄坂教会 (22)
				・SOUNDS MUSEUM VISION (11-22) ・Club Malcolm (18)	・Cafe BOHEMIA (13) ・eplus LIVING ROOM CAFE&DINING (15) ・Jazz Bar琥珀 (19)	

※カッコ内は開店年(閉店した場合は開店年から閉店年)。なお、開店・閉店年が不明な場合は「？」表記にて記載した ※年代が古い施設等に関しては開店年・閉店年が非公式な情報によるものもあるため、参考情報としていただきたい

渋谷と音楽 過去・現在・未来

ここでは、「音楽を購入する場所」「音楽を発信する場所」「渋谷の街と音楽」の3つを切り口に深掘りし、渋谷がどのような音楽に関わるカルチャーを発信してきたのか、その過去・現在・未来をご紹介したい。渋谷に関わりの深い方々による「私と渋谷と音楽」のコメントもお楽しみに。

part 1 CD ショップ・アナログショップ～音楽を購入する場所の変化～

80年代・90年代の20年間はCD誕生から始まり、90年代後半にピークに達したという時期だが、渋谷カルチャーも同時期に様々な流行を発信した。80年代の「渋谷カジ」、90年代の「コギャル」などファッションの流行も多いが、音楽ではやはり90年代前半に渋谷のショップから発信されて現在のJ-POPにも大きな影響を与える「渋谷系」について触れておきたい。

「渋谷系」の音楽性は多岐にわたり、フリッパーズ・ギター、ピチカート・ファイヴ、ORIGINAL LOVE、スチャダラパーなどの様々なアーティストが知られているが、共通点は「渋谷のCDショップから発信し人気に火がついた結果、全国的なヒットに拡大した」という点だ。特に「渋谷系の聖地」と称されているのが当時文化村通りにあった「HMV渋谷」だが、そこで確立されたのは名物バイヤーとそのバイヤーがセレクトする商品による棚作りである。こうしたCDショップの名物バイヤーによるレコメンド、そのバイヤーが中心となったショップ独自の棚作りは、この渋谷系ムーブメントが先駆けだったとも言えよう。

2000年代に入り徐々に配信ビジネスが盛り上がるにしたがって、渋谷のCDショップやレコードショップは厳しい状況におかれたが、こうしたバイヤーレコメンドやショップ棚の文化が00年代以降のアイドルブームにも生かされたのではないだろうか。00年代以降はショップでの販促イベントやSNSの発達により、アーティストとファンとの距離はますます縮まっていた。

2010年代に入り、一部のファンが愛好する存在となっていたアナログレコードの人气が少しずつ回復し始める。この傾向はコロナ禍で顕著となるが、渋谷周辺のショップではアナログレコードの販売に関して「HMV」「タワーレコード」「ディスクユニオン」「FACE RECORDS」の4社の渋谷エリア8ショップで合同キャンペーンを実施し、「渋谷エリア・レコードお買い得クーポンキャンペーン」を行うなどで連携を図っている。

「タワーレコード渋谷店」は1981年に宇田川町に開店後(当時は輸入レコード卸がメインであった)、1995年に現在の神南エリアに移転、現在では渋谷のランドマーク的存在に成長している。地下1階地上9階建ての一棟ビルに、CDやレコード等の音楽パッケージ商品を扱うフロアが6フロアとパッケージ天国の日本でも有数の品揃えを誇る存在だ。コロナ禍では店頭イベントを実施できない状況に置かれたが、そのマイナスをバネに現在では店頭イベントを有料配信するなど「360°エンターテインメント・ストア」をテーマに店舗運営を行っている。



店内での山下達郎氏展開の様子

「私と渋谷と音楽 過去・現在・未来」

ありとあらゆるカルチャーがうごめき、常に進化を続ける渋谷という街で働けることは本当に日々エキサイティングであり、お客様を始め多くの方から刺激と発見を常に頂き、反省からの実行、検証の繰り返しで何とか乗り越えている感じです(笑)。

サブスクリプションの台頭、コロナ禍を経て「アーティストを応援するためにCDパッケージを購入する」「自宅で良質な音に包まれたいためアナログレコードを購入する」という動きがより顕著となった昨今、渋谷店としては全ての年代のお客様に寄り添える唯一無二の音楽専門店になるべく、進化させていきたいと考えます。

そんな中、先日山下達郎さんに訪店をして頂き、手形までいただいたことは「渋谷店はJ-POPも本気でやる!」という意味表示になったと思いますし、途絶えることなく取組を継続させていきたいと思っています。

青木太一(タワーレコード渋谷店 店長)



part 2 ライブハウス・コンサートホールから配信スタジオまで～音楽を発信する場所の変化～

現在渋谷駅周辺は新旧・大小を問わずライブハウス密集地帯だが、80年代以前から存在していたのは「渋谷屋根裏(1975～2013)」や「渋谷ジャン・ジャン(1969～2000)」など、今で考えると小規模の会場である。1980年に「SHIBUYA TAKE OFF 7」、1981年に「Shibuya eggman」、1982年に「La.mama」と200～400人弱の会場がオープンするが、80年代後半から90年代前半にはバンドブームが巻き起こり、その時期に「SHIBUYA CLUB QUATTRO」や「ON AIR」(現在の

Spotify O-EAST)などの比較的大きな会場が増え始め、「渋谷の街で徐々に会場を大きくしていき、さらには渋谷公会堂やNHKホールへ」といったように、アーティストが渋谷の中で会場の目標を設定することができるようになってきた。

2010年以降は新規オープンが増える。2010年オープンの「WWW」は今や若手バンドの登竜門として知られており、「Veats Shibuya」「渋谷ストリームホール」「WWW X」なども2010年以降の開業である。

渋谷といえばライブハウスだけでなく円山町を中心にディスコ・クラブカルチャーも無視できない存在である。80年代のバブル時代にはディスコ人気を背景に渋谷にも多くが開店したが、残っている店舗はほとんど無い。現在も残る老舗クラブの「clubasia」は1996年、「WOMB」は2000年にオープンし、その後の渋谷のクラブカルチャー発展に寄与した。

2016年に施行されたいわゆるダンス規制に関する風営法改正でも、渋谷区議会では2013年から規制見直しを求める請願を採択するなど積極的にに関わり、施行後には渋谷の複数のナイトクラブが一齐に「渋谷エンタメフェス2016」を実施するなど、ともすればインディペンデントな存在のクラブ間の繋がりが強いのも渋谷の音楽の街たるゆえんだろう。

こうした会場の数々であるが、コロナ禍では大きな影響を受けた。特にクラブは長きにわたる夜の営業自粛などもあって影響が大きく、2020年以降に閉店した店も少なくない。一方、そうした逆境の中、ライブハウスでは配信設備が大きく発達した。「Spotify O-EAST」では2021年9月のリニューアルで大型LEDビジョンや4Kカラービデオカメラを導入し、配信やイベント利用など多様なニーズに対応が可能となった。その他多くの施設で配信ライブへの対応が進んでいる。

さらに、昨今では配信専用スタジオの存在感も増してきている。渋谷には「Spotify Studios Tokyo」や「Amazon Music Studio Tokyo」といったプロ仕様の施設だけでなく、「カラオケまねきねこ 渋谷本店」では一般ユーザーが簡単に動画の撮影・編集ができる部屋を提供するなど、様々な配信施設が集まっている。

LD&Kは90年代から渋谷で「宇田川カフェ」などのカフェや「CHELSEA HOTEL」「渋谷STAR LOUNGE」等のライブハウスなどを手掛けるなど渋谷で存在感を高め、今では日本全国に個性的な飲食店やライブハウスを展開している。コロナ禍でも立ち止まることなくクラウドファンディングサイト「we fan」の立ち上げや、新たなライブハウスをオープンさせるなど積極的に事業を広げている。



宇田川カフェ外観

「私と渋谷と音楽 過去・現在・未来」

1980年代以降それまでの銀座、新宿、六本木に代わり「渋谷」という街が、「レコードショップ」「ライブハウス」「ナイトクラブ」など音楽発信地の数において圧倒的に一番の街となりました。

1991年より渋谷で事業展開する弊社LD&Kにおいても「ライブハウス」「ショーレストラン」「JAZZ BAR」「カフェ」など音楽が楽しめるベニユーをつくり続ける事により、音楽の街「渋谷」を盛り上げる一端を担っています。現在は渋谷で15ヶ所のベニユーを展開しています。

また渋谷エリアでも展開される、日本最大級のサーキットフェス「Tokyo Calling」や、代々木公園での「アラビアンフェス」などイベントも多数主催しています。

引き続き日本一の音楽の街「渋谷」と弊社LD&Kをよろしくお願い致します。

大谷秀政(LD&K 代表)



part 3 渋谷の街と音楽の関係～変わるもの・変わらないもの～

ここでは渋谷の街と音楽との関係についての40年を振り返る。今までの記事でご紹介したように、渋谷には「SHIBUYA109」「渋谷PARCO」「西武渋谷店」などの商業施設が1980年代には既に存在していたが、こうした施設や神南エリア・ファイヤー通りなどに林立する個性的なショップから「流行の発信」がなされていたのが80年代・90年代であった。それはファッションにとどまらず、「渋谷系」を発信した音楽にも同じ構図があり、渋谷はまさにメイン・サブを問わずカルチャーの流行発信地であったといえよう。こうした磁場に引き寄せられるかのように、レコード会社や各種エンタメ企業など、音楽関係企業も渋谷周辺に集まり始めた。

2000年代以降はSNSの発達やECの発展により「渋谷にしか存在しない」「渋谷発信」といったモノは減ったが、「発信地」としての気概は残り続けているように思う。その影響が、2000年代頃から渋谷にはITやスタートアップ企業が増え始めた。音楽関係の大手IT企業ではレコチョク、Spotify、さらには2019年に渋谷ストリームにGoogleが移転し、その他のIT企業ではサイバーエージェント、ミクシィ、DeNA、GMOインターネットなどが継続して渋谷にオフィスを構えている。

古くからの「発信地」としての渋谷の空気感がIT・スタートアップ

企業など新たなビジネスを引き寄せ、こうした人々が行きかい、交流することによって渋谷は現在でも街全体で「新しいものに取り組む」姿勢が多く見られる。2010年代から10年以上の歳月をかけて進められている渋谷駅周辺の再開発は「100年に一度の再開発」と言われるほどの大規模なもので、「渋谷スクランブルスクエア」「渋谷ストリーム」「渋谷キャスト」「渋谷フクラス」などの大規模施設の建設だけでなく、渋谷川の出現や宮下公園の変化、渋谷駅の東横線・銀座線・埼京線などの大規模な導線の見直しなど大胆でユニークな内容も多い。

また、昨今コロナ禍の影響もあって注目が集まるVR・メタバース領域にも渋谷は積極的に取り組んでいる。渋谷区も参画する「渋谷5Gエンターテインメントプロジェクト」では、渋谷区公認のメタバース空間「バーチャル渋谷」を開発し、これまで複数の音楽やアートイベントを開催。特に、多数の仮装者が渋谷に集結していたハロウィーンに対応するために開催された2021年の「バーチャル渋谷 au 5G ハロウィーンフェス 2021」では、世界中からのべ55万人が参加したことで話題となった。

渋谷の街やそこにあるモノ・コト・ヒトはどんどん変わっていくが、そこを取り巻く「発信地」の空気は変わらないものがあるのかもしれない。



「令和4年度 一般社団法人日本レコード協会 寄附講座」明治大学・電気通信大学で開講

当協会は、「令和4年度 一般社団法人日本レコード協会寄附講座」を明治大学および電気通信大学において秋学期より開講する。同講座は、次代を担う学生のクリエイティブビジネスに対する関心を高め、知的財産・著作権制度の重要性を理解してもらうことを目的として、1992年より開始した。これまでに合わせて8大学で講座の寄附を実施しており、明治大学は一昨年度、昨年度に続き3年目、電気通信大学は昨年度に引き続き一般社団法人日本音楽出版社協会と合同で開講される。

両講座とも、音楽をはじめ、放送や出版、ゲームなどのエンターテインメント産業の具体的なビジネスの内容や、それらを支える法制度（著作権）について、毎回、各界の第一線で活躍するゲスト講師による講義形式で授業を行う。

なお、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、明治大学はオンライン形式での授業、電気通信大学は対面授業とオンラインのハイブリッド形式による授業となる。

▶明治大学「情報化社会におけるエンターテインメントビジネスと知的財産」講義シラバス（予定）

テーマ	講師（敬称略）
1 イントロダクション エンターテインメントと著作権	学校法人明治大学 情報コミュニケーション学部 教授 今村 哲也
2 レコード産業の構図と現状	一般社団法人日本レコード協会 会長 村松 俊亮
3 レコード会社のビジネス	エイベックス・エンタテインメント株式会社 取締役 レーベル事業本部長 猪野 丈也
4 音楽著作物の集中管理	一般社団法人日本音楽著作権協会 常任理事 宇佐美 和男
5 音楽配信ビジネス	株式会社レコチョク 代表取締役社長 板橋 徹
6 ライブ・コンサートビジネス	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 会長 株式会社ディスクガレージ 取締役会長 中西 健夫
7 プロダクションビジネス	一般社団法人日本音楽制作者連盟 理事長、株式会社ヒップランドミュージックコーポレーション 代表取締役社長 野村 達矢 ParadeAll株式会社 代表取締役 鈴木 貴歩
8 コンテンツをめぐる紛争	染井・前田・中川法律事務所 弁護士 前田 哲男
9 アニメ業界	アーチ株式会社 代表取締役、株式会社グラフィニカ 取締役 アニメプロデューサー 平澤 直
10 ゲーム業界	セガサミーホールディングス株式会社 法務知的財産本部 知的財産部 部長 寺原 潤
11 映画ビジネス	株式会社KADOKAWA IPEX事業本部 映像事業局 映画企画部 チーフプロデューサー 椿 宜和
12 放送業界	株式会社バップ 代表取締役 社長執行役員 安岡 喜郎
13 出版業界	一般社団法人日本書籍出版協会 専務理事 樋口 清一
14 日本のコンテンツビジネス戦略 総括	経済産業省 商務情報政策局 コンテンツ産業課 調整中 学校法人明治大学 情報コミュニケーション学部 教授 今村 哲也

▶電気通信大学「AI時代のエンタテインメントビジネスと著作権」講義シラバス（予定） ※日本音楽出版社協会・日本レコード協会合同寄附講座

テーマ	講師（敬称略）
1 オリエンテーション 情報化社会における著作権	国立大学法人電気通信大学 大学院情報理工学研究科 准教授 渡邊 恵理子 大学院情報理工学研究科 教授 鈴木 勝 産学官連携センター 教授 本間 高弘
2 音楽産業の現状と今後	一般社団法人日本音楽出版社協会 会長 稲葉 豊
3 音楽ビジネスと著作権・ 隣接権の基礎講座	一般社団法人日本音楽出版社協会 専務理事 高嶋 裕彦
4 アニメ業界	一般社団法人アニメジャパン 副理事長 夏目 公一朗
5 エンタテインメントビジネスと契約	TMI総合法律事務所 パートナー弁護士 小坂 準記
6 ライブ・コンサートビジネス	一般社団法人コンサートプロモーターズ協会 会長 株式会社ディスクガレージ 取締役会長 中西 健夫
7 音楽配信ビジネス	株式会社レコチョク 代表取締役社長 板橋 徹
8 キャラクタービジネス	株式会社小学館集英社プロダクション 常務取締役 久保 雅一
9 アニソンビジネス	株式会社ハイウェイスター Shareholder 井上 俊次
10 著作権政策のいまとこれから	文化庁 著作権課長 吉田 光成
11 ゲーム業界	サイバーアイ・エンタテインメント株式会社 代表取締役社長 CEO 久野良木 健
12 放送業界と動画配信ビジネス	株式会社TBSテレビ / 株式会社TBSホールディングス メディア企画室 担当部長 高澤 宏昌
13 YouTubeの音楽ビジネスへの取組と、 支える仕組み	Google合同会社 YouTube 日本音楽パートナーシップ統括部長 鬼頭 武也
14 コンテンツをめぐる紛争	アンダーソン・毛利・友常法律事務所 パートナー弁護士 城山 康文
15 レコード産業の構図と現状	一般社団法人日本レコード協会 会長 村松 俊亮

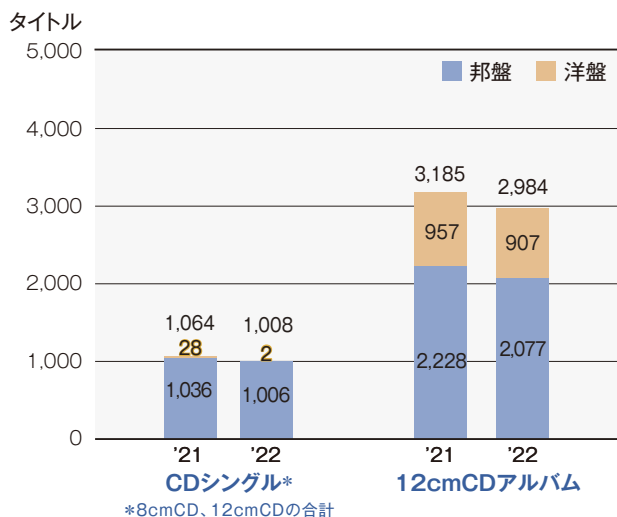


Data File

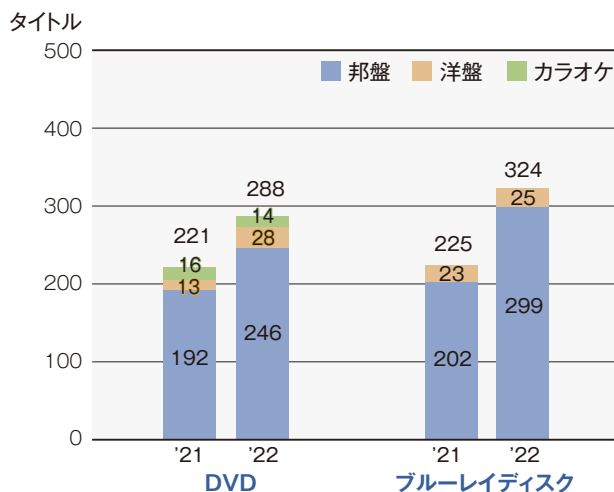
2022年上半期新譜数

2022年上半期(1~6月)の新譜タイトル数がまとまった。オーディオは、合計で前年同期比91%の4,264タイトルとなった。また、音楽ビデオについては、合計で前年同期比137%の612タイトルとなった。

●オーディオレコード新譜数



●音楽ビデオ新譜数



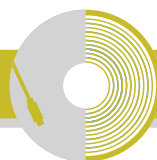
●オーディオレコードジャンル別新譜数

ジャンル		8cmCD シングル	12cmCD シングル	12cmCD アルバム	CD計	アナログ ディスク	カセット シングル	カセット アルバム	合計
邦盤	演歌	0	217	83	300	1	5	0	306
	ポップス・歌謡曲	2	646	1,496	2,144	151	0	4	2,299
	軽音楽	0	3	42	45	0	0	0	45
	サウンドトラック	0	0	158	158	3	0	0	161
	民謡・純邦楽	0	1	19	20	1	0	0	21
	教育・教材・童謡・童話	0	0	48	48	0	0	0	48
	アニメーション	0	122	133	255	11	0	0	266
	クラシック	0	0	31	31	1	0	0	32
	カラオケ	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	15	67	82	0	0	0	82
	邦盤計	2(100%)	1,004(97%)	2,077(93%)	3,083(94%)	168(91%)	5(63%)	4(400%)	3,260(94%)
洋盤	ロック・ポップス・ダンス	0	1	425	426	24	0	0	450
	ジャズ・フュージョン	0	0	99	99	17	0	0	116
	ポピュラーソング	0	1	161	162	54	0	0	216
	サウンドトラック	0	0	37	37	0	0	0	37
	クラシック	0	0	179	179	0	0	0	179
	その他	0	0	6	6	0	0	0	6
	洋盤計	0(-)	2(7%)	907(95%)	909(92%)	95(39%)	0(-)	0(-)	1,004(82%)
合計		2(100%)	1,006(95%)	2,984(94%)	3,992(94%)	263(62%)	5(63%)	4(100%)	4,264(91%)

●音楽ビデオジャンル別新譜数

ジャンル	ディスク		テープ	その他	合計
	DVD	ブルーレイディスク	VHS	HD DVD	
邦盤	246	299	0	0	545
洋盤	28	25	0	0	53
カラオケ	14	0	0	0	14
合計	288(130%)	324(144%)	0(-)	0(-)	612(137%)

備考 1. 本実績は、会員会社の集計である。当会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む
2. 単位:タイトル
3. ()内は対前年比



Data File

2022年第2四半期 音楽配信売上実績

2022年第2四半期の音楽配信売上は前年同期比114%の254億9,300万円となった。

これにより、2022年上半年期(1～6月)累計の音楽配信売上は前年同期比116%の506億200万円となり、上半期売上としては、統計開始以来過去最高を達成した。

(単位)数量:千回,金額:百万円

		2022年第2四半期(4月～6月) 累 計			
		数 量	前年同期比	金 額	前年同期比
ダウン ロード	シングルトラック	11,196	75%	1,705	71%
	アルバム	875	81%	1,055	87%
	音楽ビデオ	52	44%	21	63%
	ダウンロード計	12,123	75%	2,781	76%
ストリー ミング	サブスクリプション/音楽			18,307	116%
	サブスクリプション/音楽ビデオ			1,128	165%
	広告収入/音楽			1,416	193%
	広告収入/音楽ビデオ			1,675	127%
	ストリーミング計			22,525	122%
その他				186	-
合 計		12,123	63%	25,493	114%

注: 数量…ダウンロード回数

(単位)数量:千回,金額:百万円

		2022年1月～2022年6月 累 計			
		数 量	前年同期比	金 額	前年同期比
ダウン ロード	シングルトラック	23,630	80%	3,632	75%
	アルバム	1,842	81%	2,241	86%
	音楽ビデオ	113	55%	41	66%
	ダウンロード計	25,584	79%	5,915	79%
ストリー ミング	サブスクリプション/音楽			36,492	120%
	サブスクリプション/音楽ビデオ			2,099	165%
	広告収入/音楽			2,449	182%
	広告収入/音楽ビデオ			3,241	127%
	ストリーミング計			44,280	125%
その他				407	-
合 計		25,584	66%	50,602	116%

備 考 1. 本統計は、会員会社の実績をとりまとめたもの。

2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

注: 数量…ダウンロード回数

6月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比95%の1,357万枚・巻、金額で同134%の216億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比79%の899万枚・巻、金額で同96%の129億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比156%の458万枚・巻、金額で同335%の87億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		6月実績						2022年1月~2022年6月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
8cmCD シングル	邦	1	0	35%	0	0	21%	20	0	343%	19	0	451%
	洋	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	計	1	0	35%	0	0	21%	21	0	346%	19	0	454%
12cmCD シングル	邦	2,742	31	87%	2,882	22	84%	14,728	30	108%	13,900	22	109%
	洋	0	0	1%	0	0	1%	9	0	1%	9	0	2%
	計	2,742	31	86%	2,882	22	84%	14,736	30	103%	13,909	22	105%
シングル 計	邦	2,742	31	87%	2,882	22	84%	14,748	30	108%	13,918	22	109%
	洋	0	0	1%	0	0	1%	9	0	1%	9	0	2%
	計	2,742	31	86%	2,882	22	84%	14,757	30	103%	13,928	22	105%
12cmCD アルバム	邦	5,250	58	78%	8,765	68	107%	26,881	55	90%	41,011	65	109%
	洋	754	8	61%	823	6	57%	5,779	12	107%	6,239	10	118%
	計	6,004	67	75%	9,587	74	99%	32,660	67	93%	47,250	75	111%
CD計	邦	7,992	89	81%	11,647	90	100%	41,629	86	96%	54,929	87	109%
	洋	754	8	60%	823	6	56%	5,787	12	96%	6,248	10	109%
	計	8,747	97	78%	12,470	97	95%	47,417	98	96%	61,177	97	109%
アナログ ディスク	邦	137	2	146%	242	2	120%	584	1	120%	1,082	2	105%
	洋	69	1	109%	142	1	115%	317	1	135%	669	1	151%
	計	205	2	131%	384	3	118%	901	2	125%	1,751	3	119%
カセット テープ	邦	9	0	257%	14	0	385%	26	0	33%	31	0	39%
	洋	0	0	169%	0	0	158%	3	0	118%	4	0	145%
	計	9	0	250%	14	0	368%	29	0	35%	35	0	43%
その他	邦	7	0	95%	7	0	68%	54	0	100%	78	0	91%
	洋	20	0	53%	36	0	49%	116	0	97%	203	0	90%
	計	27	0	60%	43	0	51%	170	0	98%	281	0	90%
合 計	邦	8,145	91	81%	11,910	92	101%	42,293	87	96%	56,120	89	109%
	洋	844	9	62%	1,001	8	60%	6,223	13	98%	7,124	11	111%
	計	8,988	100	79%	12,910	100	96%	48,516	100	96%	63,245	100	109%

音楽ビデオ

		6月実績						2022年1月~2022年6月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	2,424	53	107%	3,245	37	263%	11,164	55	88%	14,454	42	91%
	洋	22	0	186%	32	0	186%	84	0	92%	121	0	115%
	計	2,446	53	108%	3,277	38	261%	11,248	55	88%	14,575	43	92%
ブルーレイ ディスク	邦	2,122	46	328%	5,345	62	406%	9,084	45	130%	19,286	57	136%
	洋	14	0	186%	36	0	213%	60	0	45%	173	1	168%
	計	2,136	47	326%	5,381	62	403%	9,144	45	129%	19,459	57	136%
テープ・その他	邦	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	洋	4,547	99	156%	8,590	99	336%	20,248	99	103%	33,740	99	112%
	計	36	1	186%	69	1	199%	144	1	64%	294	1	141%
合 計	邦	4,583	100	156%	8,658	100	335%	20,391	100	102%	34,034	100	113%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

		6月実績						2022年1月～2022年6月 累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計		8,988	66	79%	12,910	60	96%	48,516	70	96%	63,245	65	109%
音楽ビデオ計		4,583	34	156%	8,658	40	335%	20,391	30	102%	34,034	35	113%
合 計	邦 洋	12,691	94	98%	20,499	95	143%	62,541	91	98%	89,860	92	110%
		880	6	64%	1,069	5	63%	6,367	9	97%	7,418	8	112%
	計	13,571	100	95%	21,569	100	134%	68,907	100	98%	97,278	100	110%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

	6月実績						2022年1月～2022年6月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	3,527	57	78%	4,493	37	83%	17,041	58	78%	22,458	42	74%
ブルーレイディスク	2,679	43	129%	7,659	63	103%	12,500	42	98%	30,923	58	85%
テープ・その他	0	0	—	0	0	—	0	0	—	0	0	—
合 計	6,206	100	94%	12,152	100	95%	29,542	100	86%	53,381	100	80%

オーディオ/ビデオレコード合計

	6月実績						2022年1月～2022年6月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計	8,988	59	79%	12,910	52	96%	48,516	62	96%	63,245	54	109%
ビデオレコード計	6,206	41	94%	12,152	48	95%	29,542	38	86%	53,381	46	80%
合 計	15,194	100	84%	25,063	100	95%	78,057	100	92%	116,625	100	94%

備 考 1. 本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。
 2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
 3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

7月度の音楽ソフト(オーディオレコード・音楽ビデオの合計)の生産実績は、数量で前年同月比93%の1,204万枚・巻、金額で同101%の176億円となった。

内訳は、オーディオレコードが、数量で前年同月比109%の854万枚・巻、金額で同122%の125億円。音楽ビデオが、数量で前年同月比69%の350万枚・巻、金額で同72%の51億円となっている。

オーディオレコード

(数量:千枚・巻/金額:百万円)

		7月実績						2022年1月~2022年7月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
8cmCD シングル	邦	0	0	89%	0	0	76%	21	0	325%	19	0	416%
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	計	0	0	89%	0	0	76%	21	0	328%	19	0	419%
12cmCD シングル	邦	2,676	31	96%	3,094	25	130%	17,404	31	106%	16,994	22	112%
	洋	6	0	1275%	5	0	1002%	15	0	3%	14	0	3%
	計	2,682	31	96%	3,099	25	130%	17,419	31	102%	17,008	22	109%
シングル 計	邦	2,676	31	96%	3,095	25	130%	17,425	31	106%	17,013	22	112%
	洋	6	0	1275%	5	0	1002%	15	0	3%	14	0	3%
	計	2,683	31	96%	3,099	25	130%	17,440	31	102%	17,027	22	109%
12cmCD アルバム	邦	4,977	58	127%	8,342	67	127%	31,858	56	94%	49,352	65	112%
	洋	690	8	78%	660	5	73%	6,469	11	103%	6,899	9	112%
	計	5,667	66	118%	9,001	72	121%	38,327	67	96%	56,251	74	112%
CD計	邦	7,653	90	114%	11,436	92	128%	49,283	86	98%	66,365	88	112%
	洋	697	8	79%	664	5	74%	6,484	11	94%	6,913	9	104%
	計	8,350	98	110%	12,100	97	123%	55,767	98	98%	73,278	97	111%
アナログ ディスク	邦	118	1	109%	245	2	98%	702	1	118%	1,326	2	104%
	洋	49	1	86%	97	1	88%	366	1	125%	766	1	138%
	計	167	2	102%	342	3	95%	1,068	2	121%	2,092	3	114%
カセット テープ	邦	4	0	108%	6	0	203%	30	0	36%	37	0	45%
	洋	0	0	40%	0	0	38%	3	0	107%	4	0	129%
	計	4	0	101%	6	0	181%	33	0	38%	42	0	48%
その他	邦	9	0	35%	16	0	32%	63	0	80%	94	0	69%
	洋	9	0	87%	19	0	118%	125	0	96%	222	0	92%
	計	18	0	51%	35	0	52%	188	0	90%	316	0	83%
合 計	邦	7,784	91	114%	11,703	94	127%	50,077	88	98%	67,824	90	112%
	洋	755	9	79%	780	6	76%	6,978	12	95%	7,905	10	106%
	計	8,539	100	109%	12,484	100	122%	57,055	100	98%	75,728	100	111%

音楽ビデオ

		7月実績						2022年1月~2022年7月 累計					
		数量	構成比	前年 同月比	金額	構成比	前年 同月比	数量	構成比	前年 同期比	金額	構成比	前年 同期比
DVD	邦	1,971	56	58%	2,075	41	63%	13,134	55	81%	16,529	42	87%
	洋	9	0	51%	14	0	52%	93	0	85%	135	0	102%
	計	1,979	57	58%	2,089	41	63%	13,227	55	81%	16,664	43	87%
ブルーレイ ディスク	邦	1,507	43	91%	2,971	59	81%	10,591	44	123%	22,257	57	124%
	洋	10	0	32%	18	0	24%	70	0	42%	191	0	108%
	計	1,518	43	90%	2,989	59	80%	10,661	45	121%	22,448	57	124%
テープ・その他	邦	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	洋	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	計	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
合 計	邦	3,478	99	69%	5,046	99	72%	23,726	99	96%	38,786	99	105%
	洋	19	1	38%	32	1	32%	163	1	59%	326	1	105%
	計	3,497	100	69%	5,078	100	72%	23,889	100	95%	39,112	100	105%

音楽ソフト(オーディオ/音楽ビデオ合計)

		7月実績						2022年1月～2022年7月 累計					
		数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計		8,539	71	109%	12,484	71	122%	57,055	70	98%	75,728	66	111%
音楽ビデオ計		3,497	29	69%	5,078	29	72%	23,889	30	95%	39,112	34	105%
合 計	邦 洋	11,262	94	95%	16,749	95	103%	73,802	91	97%	106,610	93	109%
	計	774	6	77%	813	5	72%	7,141	9	94%	8,231	7	106%
		12,036	100	93%	17,562	100	101%	80,943	100	97%	114,840	100	109%

ビデオレコード(含音楽ビデオ)

	7月実績						2022年1月～2022年7月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
DVD	2,778	57	60%	3,164	38	55%	19,819	58	75%	25,622	42	71%
ブルーレイディスク	2,115	43	75%	5,149	62	62%	14,616	42	94%	36,072	58	81%
テープ・その他	0	0	-	0	0	-	0	0	-	0	0	-
	4,893	100	66%	8,313	100	59%	34,435	100	82%	61,694	100	76%

オーディオ/ビデオレコード合計

	7月実績						2022年1月～2022年7月 累計					
	数 量	構成比	前年 同月比	金 額	構成比	前年 同月比	数 量	構成比	前年 同期比	金 額	構成比	前年 同期比
オーディオレコード計	8,539	64	109%	12,484	60	122%	57,055	62	98%	75,728	55	111%
ビデオレコード計	4,893	36	66%	8,313	40	59%	34,435	38	82%	61,694	45	76%
合 計	13,432	100	88%	20,797	100	86%	91,490	100	91%	137,422	100	92%

備考 1. 本統計は、当協会会員社の集計である。会員社が受託した非会員社からの販売受託分を含む。

2. 単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。

3. オーディオレコードのその他はSACD、DVDオーディオ、DVDミュージック、MDの合計。

Certification

2022年6月度

ゴールドディスク認定

シングル | 邦楽

ダブル・プラチナ

わたし	SixTONES	2022.06.08	ソニー・ミュージックレーベルズ
僕なんか	日向坂46	2022.06.01	ソニー・ミュージックレーベルズ

ゴールド

ピーサンはなぜなくなるのか?	HKT48	2022.06.22	ユニバーサル ミュージック
LOSER/三銃士	NEWS	2022.06.15	ジェイ・ストーム (ジャニーズエンタテインメント・レコード)
Chu Chu Chu 僕らの未来/ 大・人生 Never Been Better!	モーニング娘。'22	2022.06.08	アップフロントワークス(ゼンマイ)

アルバム | 邦楽

ダブル・プラチナ

Made in	King & Prince	2022.06.29	ユニバーサル ミュージック
---------	---------------	------------	---------------

ゴールド

CIRCUS	Stray Kids	2022.06.22	ソニー・ミュージックレーベルズ
ザ・ハイライト	Sexy Zone	2022.06.01	Top J Records
歌姫~BEST女性ヴォーカリスト~	ヴァリアス	2010.04.14	ソニー・ミュージックレーベルズ
SOFTLY	山下 達郎	2022.06.22	ワーナーミュージック・ジャパン

アルバム | 洋楽

ダブル・プラチナ

SEVENTEEN 4th Album [Face the Sun]	SEVENTEEN	2022.06.10	PLEDIS Entertainment
Proof	BTS	2022.06.13	ユニバーサル ミュージック

ビデオ | 邦楽

プラチナ

BTS WORLD TOUR 'LOVE YOURSELF' ~JAPAN EDITION~	BTS	2019.10.09	ユニバーサル ミュージック
--	-----	------------	---------------

ビデオ | 洋楽

ゴールド

BTS 2021 MUSTER SOWOZOO	BTS	2022.05.27	ユニバーサル ミュージック
----------------------------	-----	------------	---------------

※日付は発売日

ダウンロード認定

シングルトラック | 邦楽

プラチナ

オー!!リパル	ボルノグラフィティ	2015.04.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
---------	-----------	------------	-----------------

ゴールド

ミックスナッツ	Official髭男dism	2022.04.15	ポニーキャニオン
AGEHA	GENERATIONS from EXILE TRIBE	2016.01.27	エイベックス・エンタテインメント
学園天国	フィンガー5	2005.10.22	ユニバーサル ミュージック

シングルトラック | 洋楽

ゴールド

ワイルドで行こう	ステッペンウルフ	2005.10.19	ユニバーサル ミュージック
----------	----------	------------	---------------

※日付は配信開始日

認定基準

ゴールドディスク認定(音楽ソフト/カテゴリ: アルバム、シングル、音楽ビデオ)
ダウンロード認定(ダウンロード/カテゴリ: 着うた ⑥、シングルトラック、アルバム)

認定ランク	ゴールド	プラチナ	ダブル・プラチナ	トリプル・プラチナ	ミリオン	2 ミリオン
基準	10 万以上	25 万以上	50 万以上	75 万以上	100 万以上	200 万以上

ストリーミング認定

トラック | 邦楽

プラチナ

CALL 119	INI	2022.03.20	ユニバーサル ミュージック
傘	King Gnu	2019.10.11	ソニー・ミュージックレーベルズ
どろん	King Gnu	2020.01.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
新宝島	サカナクション	2015.09.30	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
花束のかわりにメロディーを	清水 翔太	2015.10.28	ソニー・ミュージックレーベルズ
馬と鹿	米津玄師	2020.08.05	ソニー・ミュージックレーベルズ

ゴールド

Panorama	IZ*ONE	2020.12.09	ユニバーサル ミュージック
ふたりの世界	あいみょん	2017.09.12	ワーナーミュージック・ジャパン
真夏の夜の匂いがする	あいみょん	2019.07.19	ワーナーミュージック・ジャパン
Answer	幾田 りら	2021.03.09	ソニー・ミュージックエンタテインメント
スパークル	幾田 りら	2022.01.17	ソニー・ミュージックエンタテインメント
Bussin'(feat. Yellow Bucks)	AK-69	2020.07.15	ユニバーサル ミュージック
君の為のキノウタ	川崎 鷹也	2018.07.25	ワーナーミュージック・ジャパン
Flash!!!	King Gnu	2018.07.13	ソニー・ミュージックレーベルズ
恋唄	清水 翔太	2021.05.19	ソニー・ミュージックレーベルズ
空も飛べるはず	スピッツ	2019.10.09	ユニバーサル ミュージック
お勉強しといてよ	ずっと真夜中でいいのに。	2020.05.15	ユニバーサル ミュージック
Dragon Night	SEKAI NO OWARI	2019.01.18	トイズファクトリー
Habit	SEKAI NO OWARI	2022.04.28	ユニバーサル ミュージック
TT	TWICE	2017.02.24	ワーナーミュージック・ジャパン
Candy Pop	TWICE	2018.01.12	ワーナーミュージック・ジャパン
Kura Kura	TWICE	2021.04.21	ワーナーミュージック・ジャパン
Boom Boom Boom	NiziU	2020.06.30	ソニー・ミュージックレーベルズ
恋	back number	2018.11.29	ユニバーサル ミュージック
怪物さん feat. あいみょん	平井 堅	2020.03.27	ソニー・ミュージックレーベルズ
Boy With Luv (Japanese ver.)	BTS	2019.07.03	ユニバーサル ミュージック
レモンパイ	マカロニえんぴつ	2018.10.03	TALTO / murfin discs
夏音	優里	2021.09.19	ソニー・ミュージックレーベルズ

トラック | 洋楽

ゴールド

Problem(feat. Iggy Azalea)	Ariana Grande	2015.07.01	ユニバーサル ミュージック
Thinking Out Loud	Ed Sheeran	2014.06.18	ワーナーミュージック・ジャパン
Boss Bitch	Doja Cat	2020.01.23	ワーナーミュージック・ジャパン

※日付は配信開始日

【基準単位】ゴールドディスク認定: 枚数、ダウンロード認定: ダウンロード数

備考 1. 着うた ⑥ のみダブル・プラチナ以上を顕彰

2[着うた ⑥]は株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です

3. 3 ミリオン以降、100 万毎に認定

ゴールドディスク認定

シングル | 邦楽

トリプル・プラチナ

オレンジkiss	Snow Man	2022.07.13	MENT RECORDING
----------	----------	------------	----------------

ダブル・プラチナ

元カレです	AKB48	2022.05.18	キングレコード
-------	-------	------------	---------

プラチナ

あの子コンプレックス	=LOVE	2022.05.25	ソニー・ミュージックレーベルズ
ピーサンはなぜなくなるのか?	HKT48	2022.06.22	ユニバーサル ミュージック
Amazing Love	KinKi Kids	2022.07.27	ジェイ・ストーム (ジャニーズエンタテインメント・レコード)

ゴールド

恋のクラウチングスタート/ お祭りデビューだぜ!	OCHA NORMA	2022.07.13	アップフロントワークス(ゼティマ)
喝采	関ジャニ∞	2022.07.06	ジェイ・ストーム(インフィニティ・レコード)
アドレナリン・ダメ／弱さじゃ ないよ、恋は／アイドル天職音頭	つばきファクトリー	2022.06.29	アップフロントワークス(ゼティマ)
CLAP CLAP	NiziU	2022.07.20	ソニー・ミュージックレーベルズ

アルバム | 邦楽

トリプル・プラチナ

1st Love	なにわ男子	2022.07.13	ジェイ・ストーム
OPUS~ALL TIME BEST 1975-2012~	山下 達郎	2012.09.26	ワーナーミュージック・ジャパン

プラチナ

Turntable	竹内 まりや	2019.09.04	ワーナーミュージック・ジャパン
SOFTLY	山下 達郎	2022.06.22	ワーナーミュージック・ジャパン

ゴールド

early summer 2022	小田 和正	2022.06.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
Celebrate	TWICE	2022.07.27	ワーナーミュージック・ジャパン
MISIA SOUL JAZZ BEST 2020	MISIA	2020.01.22	ソニー・ミュージックレーベルズ

アルバム | 洋楽

ゴールド

MANIFESTO : DAY 1	ENHYPEN	2022.07.20	ユニバーサル ミュージック
SEVENTEEN 4th Album Repackage「SECTOR 17」	SEVENTEEN	2022.07.30	PLEDIS Entertainment

ビデオ | 邦楽

プラチナ

Johnny's Festival ~Thank you 2021 Hello 2022~	Various Artists	2022.07.06	ジェイ・ストーム
--	-----------------	------------	----------

※日付は発売日

ダウンロード認定

シングルトラック | 邦楽

トリプル・プラチナ

夜に駆ける	YOASOBI	2019.12.15	ソニー・ミュージックエンタテインメント
-------	---------	------------	---------------------

ゴールド

流星群	鬼束 ちひろ	2004.12.08	ユニバーサル ミュージック
オーケストラ	BiSH	2016.09.05	エイベックス・エンタテインメント
喜劇	星野 源	2022.04.08	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
優しい彗星	YOASOBI	2021.01.20	ソニー・ミュージックエンタテインメント

※日付は配信開始日

ストリーミング認定

トラック | 邦楽

プラチナ

ミックスナッツ	Official髭男dism	2022.04.15	ポニーキャニオン
YES or YES	TWICE	2018.11.05	ワーナーミュージック・ジャパン
踊り子	Vaundy	2021.11.17	SDR
How You Like That	BLACKPINK	2020.06.26	ユニバーサル ミュージック

ゴールド

閃光	[Alexandros]	2021.04.28	ユニバーサル ミュージック
GILA GILA (feat.JP THE WAVY, YZERR)	Awich	2021.07.30	ユニバーサル ミュージック
小さな惑星	King Gnu	2020.01.15	ソニー・ミュージックレーベルズ
I Love You	クリス・ハート	2014.02.19	ユニバーサル ミュージック
長く短い祭	椎名 林檎	2018.05.27	ユニバーサル ミュージック
Happiness	シェネル	2014.10.29	ユニバーサル ミュージック
眠り姫	SEKAI NO OWARI	2019.01.18	トイズファクトリー
韻波句徒	CHEHON	2014.11.25	ソニー・ミュージックレーベルズ
BDZ	TWICE	2018.08.17	ワーナーミュージック・ジャパン
Alcohol-Free	TWICE	2021.06.09	ワーナーミュージック・ジャパン
愛とか恋とか	Novelbright	2022.04.15	ユニバーサル ミュージック
しわあわせ	Vaundy	2021.04.11	SDR
Magic Shop	BTS	2018.05.18	ユニバーサル ミュージック
Friends	BTS	2020.02.21	ユニバーサル ミュージック
Burning Up (FIRE)	BTS	2020.02.22	ユニバーサル ミュージック
喜劇	星野 源	2022.04.08	JVCケンウッド・ビクターエンタテインメント
サウダージ	ボルノグラフィティ	2018.09.07	ソニー・ミュージックレーベルズ
innocent world	Mr.Children	2018.05.10	トイズファクトリー
PLACEBO + 野田洋次郎	米津玄師	2020.08.05	ソニー・ミュージックレーベルズ
ふたりごと ～一生に一度の ラブver.～	RADWIMPS	2020.05.15	ユニバーサル ミュージック

※日付は配信開始日

ストリーミング認定(ストリーミング/カテゴリ:トラック)

【基準単位】ストリーム数

認定ランク	ゴールド	プラチナ	ダイヤモンド
基準	5 千万以上	1 億以上	5 億以上

備考 1. 数量は、GfK Japan(ジーエフケー・インサイト・ジャパン株式会社)の提供データを元に当協会にて累計ストリーム数を算出したもの
 2. 集計対象音楽ストリーミングサービス: Amazon Music Unlimited, Apple Music, AWA, KKBOX, LINE MUSIC, Rakuten Music, Spotify, TOWER RECORDS MUSIC powered by レコチョク, Amazon Music Prime, YouTube Music, YouTube Music Premium
 下記終了済サービスの再生回数も累積して集計しています。
 d ミュージック月額コース, Google Play Music, HMVmusic Powered by KKBOX, RecMusic

協会からのお知らせ

2022年8月23日に文化庁より示された私的録音録画補償金の新たな対象機器を指定する著作権法施行令改正案について、9月9日、当協会を含む権利者19団体連名でコメントを発表いたしました。

コメント全文は以下のURLをご参照下さい。

▶<https://www.riaj.or.jp/news/id=311>

われわれ19団体は、改組された私的録音録画補償金管理協会に協力して、新たな機器の指定に対応した補償金の管理を適正に進める体制を整えるとともに、インターネットを介したコンテンツ流通が主流となりつつあるいま、現行制度の在り方を含めて、新しい時代に即した対価還元の仕組みづくりの議論に、積極的に貢献していく所存です。

編集後記

今号ではコロナ流行以降実施できていなかった「日本全国音楽のまち」シリーズの復活号ということで、渋谷特集をお届けしました。といいつつも、渋谷駅周辺だけでも数多くの音楽・カルチャー系スポットがひしめき合っている状況ですべてを網羅するのは難しく、「あれもこれも…」と思っているうちに誌面が尽きてしまいました。取材のためにかなり久しぶりに渋谷駅に降りましたが、「銀座線のホームが綺麗になっている！」から始まり、駅の出口で迷い、おしゃれな若者たちに緊張し、すっかりおのぼりさんになってしまい反省しました。今度また時間のあるときに、進化する渋谷をゆっくり歩いてみたいところです。(K)

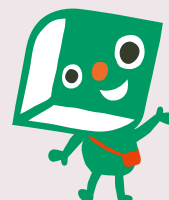
THE RECORD No.741 2022年9・10月合併号

一般社団法人 日本レコード協会 機関誌

発行人 村松 俊亮
編集人 畑 陽一郎
発行日 2022年9月26日
発行 一般社団法人 日本レコード協会
〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-2-5 共同通信会館9階
TEL.03-5575-1301(代) FAX.03-5575-1313
URL:<https://www.riaj.or.jp/>

編集協力 株式会社金羊社 / 合同会社ヤマモトカウンスル

■当機関誌へのご意見・ご感想がございましたら
当協会公式サイト(URL:<https://www.riaj.or.jp/>)のお問い合わせページよりお寄せください。



エルマークキャラクター
エルマーくん